

～ 日本海難防止協会シンガポール連絡事務所発SRO news ～
(Ref No : 23-025)

1 ヒルダ・ハイネ氏がマーシャル諸島の新大統領に就任した。

1月2日に国会が召集され、新大統領、議長、副議長が選出された。33議席による投票のうち17票の過半数を獲得したハイネ氏に2期目が与えられる。新議長にはブレンソン・ワセ氏、副議長にはイサク・ザカラス氏がそれぞれ選出された。

[原文](#)

(3rd January 2024, Radio NZ)

[ハイネ内閣の閣僚一覧](#)

(12th January 2024, The Marshall Islands Journal)

2 マーシャル諸島のハイネ新政権の最優先の仕事として、二つの非常事態宣言の発出がされる予定である。ある閣僚によれば、一つは人々が飢えに苦しむキリ島に関するもの、もう一つは首都マジュロでの電力危機に関するものである。今週末に行われる新政府による初の閣議で、2つの非常事態宣言の発出が正式に決定される。

キリ・ビキニ・エジット (KBE) 地方政府の前政権が、ビキニ再定住信託基金を破綻させた結果、ビキニ島からの何百人もの移住者が暮らすキリ島への財政支援が無くなり、島民の日々の生活に必要な食糧や発電所の運転に必要な燃料の供給が途絶えている。ポール新財務大臣は、内閣は非常事態宣言を発出し、住民のための食糧と発電所用の燃料を直ちに発送するための資金を確保すると述べた。

首都マジュロでは先週、停電が繰り返し発生しており、電力危機の状態が続いている。運用されている発電機は24年から42年もので、故障しているか、長期メンテナンスが必要な状態となっている。

[原文](#)

(11th January 2024, Radio NZ)

3 台湾は、マーシャル諸島に200万ドルの財政支援を行う。12月27日、国際会議場において、駐マーシャル台湾大使からアディング外務大臣及びネムラ財務大臣に対し、200万ドルの小切手が手渡された。

アディング外務大臣は、台湾政府への謝意を述べるとともに、マーシャル諸島はあらゆる機会をとらえ、台湾の国際機関への参加を支援し続けることを強調した。

[原文](#)

(5th January 2024, The Marshall Islands Journal)

4 パラオとシンガポールを結ぶアリー・パラオ・エアラインは、「運航上の問題」を理由に 12 月 14 日以降運航を一時休止している。パラオ航空当局への書簡によると、1 月 28 日以降に運航を再開すると通知されている。

同エアラインのグレン・セイド取締役によると、運航休止の原因はシンガポールにおける COVID-19 感染者数増加によるもので、2 月の回復を楽観視しているという。

また、マカオ・パラオ間のチャーター便を 12 月に就航させたランメイ航空は 1 月の運休を選択し、2 月に運航を再開する。現在唯一のチャーター便を運航しているカンボジア航空は、先月少なくとも 7 便を欠航している。これら 3 社の運休はパラオの観光客数に影響を及ぼす可能性がある。

しかしながら、ニューギニア航空とナウル航空は通常運航を維持しており、パラオ・香港間の新路線の就役も間近に迫っている。

[原文](#)

(5th January 2024, Island Times)

5 12 月 26 日から 30 日にかけて、米国沿岸警備隊 (USCG) のミクロネシア／セクター・グアムは、パラオにおける海上の安全を向上させるための重要な取り組みの一環として、セーフ・ボーディング・ワークショップを開催し、実地訓練や安全装備の寄贈を行った。

また、本訪問の機会を活用し、ミクロネシア／セクター・グアムのチームは、米国沿岸警備隊士官学校 (USCGA) の採用予定者と体力テストのため面会するとともに、パラオの高校生に USCGA での生活や入学申請手続きについて紹介するなどリクルート活動を行った。

今回の訪問により、海上安全の向上が図られ、USCG とパラオの永続的なパートナーシップがより強固なものとなった。

USCG は、次なるステップとして、2024 年にパラオでの多機関による捜索救助訓練を計画している。

[原文](#)

(9th January 2024, Island Times)

6 かつてキリバスでは、アルミ缶、ペットボトル容器、ビニール袋などの固形廃棄物管理は、有効な解決策がない問題であった。キリバス環境・国土・農業開発省 (MELAD) 傘下の環境保全局 (ECD) の「意思に作用するアプローチ」により、今日この問題は改善されつつある。

2004 年にキリバス政府は環境関係法令を大幅に改正し、固形廃棄物、化学廃棄物、有害廃棄物の管理に係る規定を定めた。これを実施するために導入された「Kaoki Maange」プログラムによる容器デポジット制度は、輸入時にすべて

の飲料容器に 0.05 豪ドルのデポジットを課し、消費者は容器をリサイクルに出すと 0.04 豪ドルを受け取ることができるものである。このプログラムが開始されて以来、ポイ捨てはほとんど見られなくなった。

2016 年にキリバス国内唯一の幹線道路が整備され、日本からの中古車の輸入が急増し、廃車処理問題に拍車がかかった。これに対し、ニュージーランドの資金提供により MELAD が実施を支援する鉄スクラップ・プロジェクトにより、現在までに廃車 2189 台が撤去され、廃船 9 隻が回収準備中となっている。また、「Kaoki Maange」プログラムに自動車加わり、自動車輸入業者に対し、廃車費用に充てるためのデポジットを輸入時に支払うことが義務づけられた。

このように MELAD は ECD を通じ、人々の意識改革に役立つ新しいアイデアを生み出し続けている。美しいキリバスを保つための責任は今や人々自身にある。

[原文](#)

(20th December 2023, Islands Business)

President Hilda Heine's Cabinet



**President Dr.
Hilda Heine**



**Minister-in-Assistance to
the President and Envi-
ronment Bremity Lakjohm**



**Minister of Natural
Resources and Commerce
Tony Muller**



**Minister of Finance,
Banking, and Postal
Services David Paul**



**Minister of Transporta-
tion, Communication,
and IT Hilton Kendall**



**Minister of Foreign
Affairs and Trade
Kalani Kaneko**



**Minister of Justice,
Immigration and Labor
Wisely Zackhras**



**Minister of Health and
Human Services
Ota Kisino**



**Minister of Culture and
Internal Affairs
Jess Gasper Jr.**



**Minister of Public Works,
Infrastructure and
Utilities Thomas Heine**



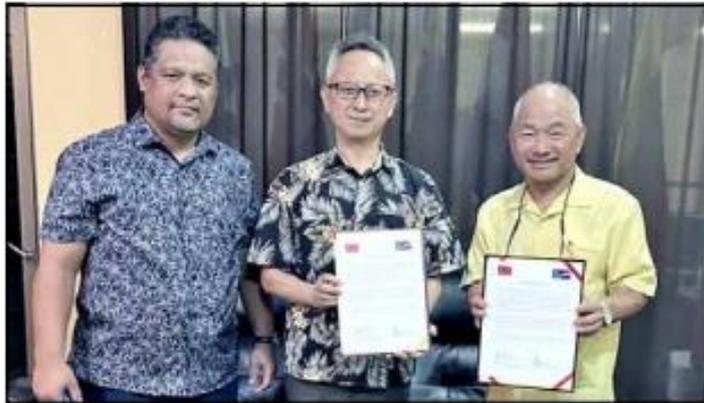
**Minister of Education,
Sports, and Training
Joe Bejang**

Taiwan provides budget support of \$2 million

The Republic of China (Taiwan) Ambassador Steve CC Hsia presented a check for \$2 million to Foreign Minister Jack Ading and Finance Minister Casten Nemra at International Conference Center on December 27.

The two million dollars is an advanced drawdown from the 2023 Budget Support under the annual financial assistance from the government of the Republic of China (Taiwan) to the government of the Republic of the Marshall Islands.

At the presentation, Ambassador Hsia reiterated Taiwan's longtime commitment to its close partnership with the Marshall Islands. Taiwan will continue to work closely together



Finance Minister Casten Nemra, ROC Ambassador Steve CC Hsia and Foreign Minister Jack Ading.

with the Marshall Islands in many fields of mutual concern, he said.

Foreign Minister Ading, on behalf of the RMI government, expressed his appreciation to Taiwan government for this funding, and all assistance in response to the needs for RMI's national develop-

ment. Ading emphasized the Marshall Islands would continue to voice its support for Taiwan's international participation on various occasions. The presentation was witnessed by staff from the Ministry of Foreign Affairs and Trade and the Embassy of Taiwan.